

# 粟生

住宅 第2 粟生  
自治会 ニュース  
第35号  
発行 自治会  
編集 広報部  
昭和53年9月30日



## 路上駐車問題で意見交換

### 第五回役員会開催

第五回月例役員会は、九月二日(土)午後七時三〇分より、集会所洋室で開催されました。

まず、文化部の盆踊りの決算報告、体育部の秋季ソフトボール大会への協力要請、婦人部より不用品交換会への協力要請など、各専門部より活動報告(他の専門部の報告は後記専門部日より参照)がありました。

引き続き、当面の重要課題として、路上駐車問題を取上げ、一応次の通り方向を見出して、九時三〇分散会しました。

イ 駐車場のある人には、必ず駐車場ですらうよう積極的に働きかける。

## 棟前枝道駐車・追放運動

### 13棟の活動報告

○ 駐車問題は団地が出来た時以来の懸案の問題である。

担当の交通安全対策部の人々をはじめ、歴年の役員の方々の長年の努力の結果、団地周辺にかなりの駐車場が確保できたので、少く共、棟前枝道駐車はなくそうと働きかけた結果を報告する。

● 枝道駐車といっても、突き当りのユーターン

ロ 空駐車場のPRを積極的に行う。  
ハ ステッカーを再発行し、全戸に配布する。  
ニ 車を持っている人と持っていない人の話し合いの場を積極的に持って、問題点の掘り下げと住民意識の向上をはかる。



### 福祉厚生部

○ 九月十五日敬老の日  
湯のみ一ケと銘々皿大小二ケセットにて六十五才以上の方にお配りしました。

○ 女性の癌についての勉強会  
去る九月二十日集会所にて開催し、約五十名の方が参加されました。

○ 赤ちゃん検診は八月九日実施、受診者は四十名でした。

区域以外の駐車は、以前よりきびしくチェックしてきたので、全く駐車はない。

○ さて、問題の突き当りのユーターン区域には、常に3台が駐車して道路をふさいでいたので、9月初旬よりリストアップしながら、棟の方々より情報を集めた。

この結果、奥駐車場の人が一人、栗生西駐車場の人が二人、駐車場のない人が二人、これら5名の方が常駐されていることが判った。

● 早速、一人一人から事情をきいた。  
まず、奥駐車場の人は駐車中に車中の物が盗難にあったことを理由とされた。

栗生西駐車場と駐車場のない方は、管理組合の管理する駐車場の再抽せんに関心があるようであった。

次回は十月十一日(水)  
一時半～三時迄

### 渉外部

団地中央にある空地の利用方法についてアンケートを作成中です。  
団地住民の声が反映できるように考えていますので、後日アンケート配布の時は、ご協力下さい。

### 婦人部

#### 第2回天ぷら油廃油の回収日

時：十月二十三日(月)  
時間：十～十一時  
場所：集会所前  
天然油脂の品物と交換する申込書は、当日集会所前にあります。  
石鹸は、申込書を預かり、三月の末にまとめてお渡し致します。  
三ヶ月に一度定期的に行います、ヨロシク。

### 親子のやきもの教室

9月3日集会所洋室、セルシー陶芸教室の協力で開かれました。  
子供さんの手型のかべかけ茶わん・お皿・かいじゅう、お皿に絵をかかれたり、大愛ユニークな作品が、いま、「かま」の中で焼かれております。  
参加された方は、出来上がりしましたら、個人あてに、通知致します。

### 交通安全対策部

○ 違法駐車に対する苦情が大変多くなっています。  
芝生の上に堂々と車輪をのりあげた違法駐車。他の自動車の通行を平気で妨害する違法駐車。人・自転車・乳母車……等の通行を妨害する違法駐車。……等々、常識では考えられない状態がつづいています。

○ このままでは、この団地は精神的にもスラム化するのでは、……と恐れます。

○ 違法駐車に対してたびたび警告書も出されています。一部地域ではこの違法駐車が少しへつた所もありますが全体的にはまだまだです。

○ 交通安全対策部として、今日まで種々お願いやら、対策を講じてきました。これからは色々検討しますが、やはり最後は団地に住む私達各々が自覚反省し、違法駐車を私達の手で追放しましょう。

### 防犯防災部

駐車場の盗難が多いので、週に二～三回巡回しています。

イ 車のドアにかぎがかかっている

ロ 車の窓が開けっぱなし

ハ 車のモールランプが消し忘れている  
これらの点が目立ちました。

車の持主が判れば連絡してはいますが、各自で十分に注意され、貴重品は車中に絶対に置かないようにして下さい。

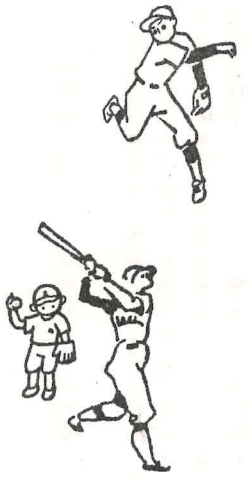
イ 棟前枝道が住民各位の立場で、生活道路として関心が非常に高い。

ロ 駐車問題が、車所有者だけの意見を総合すれば、車所有者の立場だけで理解されている。

ハ ロに関連して、自治会の駐車場確保運動の成果をもっと有効にPRする必要がある。

ニ かなり長期にわたっても、一斉に枝道追放運動を推進し、各棟ごとにその成果を役員会に報告することはどうであろうか。

ホ 枝道以外の一般道路上の駐車問題は、ここまで事態が進展してきた以上、一定の期間を限って、自治会の役割りに限界を設けることはどうであろうか。



### 39 棟が初優勝 第5回ソフトボール大会

棟対抗第5回ソフトボール大会は、秋晴れの好天に恵まれ、予定通り、9月17日、23日、24日の3日間にわたり開催され、39棟が前回優勝を含め4回の内3回優勝の実績をもつ12棟に快勝し、初優勝しました。  
詳しくは次号で報告します。  
(写真左は優勝の39棟、二段目は準優勝の12棟のみをさます)



### 走り始める 前に I



六月中旬の福島市民マラソン大会で、若い男性が二人死んだ。大きくニュースで取りあげられ、過熱したマラソンについて、反省を促した。その翌日、大学祭の催しのマラソンで、学生が日射病による心臓マヒの死亡、二日後に、減量で大量発汗が目的で、大学生が倒れた。四番目の事故は、福島市民マラソンから一週間目、日曜日の朝一人で走っている途中で、心臓マヒを起して亡くなった中年の男性。  
この四つの事故について、一番目から三番目迄の若者の事故については、主催者側の問題と、若さにおける過信であり、無謀としかいえない。  
第四番目の中年男性は、高校時代にはハードルの選手であった。七年前に受けた胆石の手術以後、健康のため、週一回のランニングをしていた。又この男性は、約二ヶ月前、会社の成人病検診で、心臓が悪いと診断され、近く再検診を受ける事になっていた。一週間前に走った後も、「ちよっと



### 栗生の人々



渉外部部長 宮本正寿  
この栗生住宅は近くに山河あり、緑に囲まれ、自然環境に大変恵まれた地であり、入居して早や三年たちました。

私達も何とか足が地につきかけた矢先、今年は自治会委員として自治会活動に参加させていただくことになり、渉外部を希望したものの大役をおおせつかり当惑しております。  
他の専門部の方々が一生懸命頑張っておられる姿を見て、私も他の渉外部の役員の方々と微力ながら精一杯頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

婦人部部长 木村美恵子  
暮れる日々を惜しむ毎日が過ぎる。夏の終りは早く、秋から冬が駆け足で訪れるであろう、……。団地の窓から見える空の色も秋空に変わり、日暮れも早く、子供達の声も遠のく。団地の住人

になつて三年、何ごともなく、日々暮している。我が家はまだ若い女性にもてると言う意味のジ・ユウニの主人と(ちなみに吉永小百合の夫君・岡田太郎氏4才)。いつもクリエイティブな(創造的)精神で何事にもチャレンジする小学校四年生の息子と、創造的誤解のもとに誕生した二才の息子の四大家族です。  
私、体重五十二キロ・身長一五三cm・みぞおちより下三段階のふくれ具合により、息子は私の事を「タヌキ」と申します。この「タヌキ」の近況と申せば、花の中年の仲間入り、そろそろ人生七十年折り返し地点のスタートラインに立とうとしています。三十代後半を知的に優雅に暮そうと思いますが、現実には二才の息子のオシッコパンツを片手に3DKの部屋で奮闘しています。  
又この度は、婦人部を任せられ、精いっぱい活動しているつもりですが、微力のため、いろんな諸問題にもこれからはよろしくご協力のほどお願いします。



### あおすずめ

△ 今年の盆踊りの初日、箕面市教育研究所が「市のお祭り」をテーマに、テレビ取材し、録画した。納涼行事の盆踊りの中で、古いものと新しいものの代表的な催しを、学習の教材としてとりあげる企画である。

当団地内の行事が、市で最も注目される新しい催しとなつてきたことに深い感慨をおぼえると同時に、この催しを実行された歴年の役員の方々のご努力に敬意を表したい。

△ 今秋も9月17日より、恒例の棟対抗ソフトボール大会が始まる。

早いもので、今回で5回目、それぞれの實力はほど認め合いながらも、なお勝利の美酒にありつこうと、久し振りに球を投げ、打つ。

練習したり、試合をするのが当面の目標であるが、勝つても負けても、終つてから棟周辺の芝生の上で、みんなで杯を重ねることを最も楽しみにしている人が多い。

「そんなことほんまかいな。うらやましいな」といわれるわが団地の風景である。